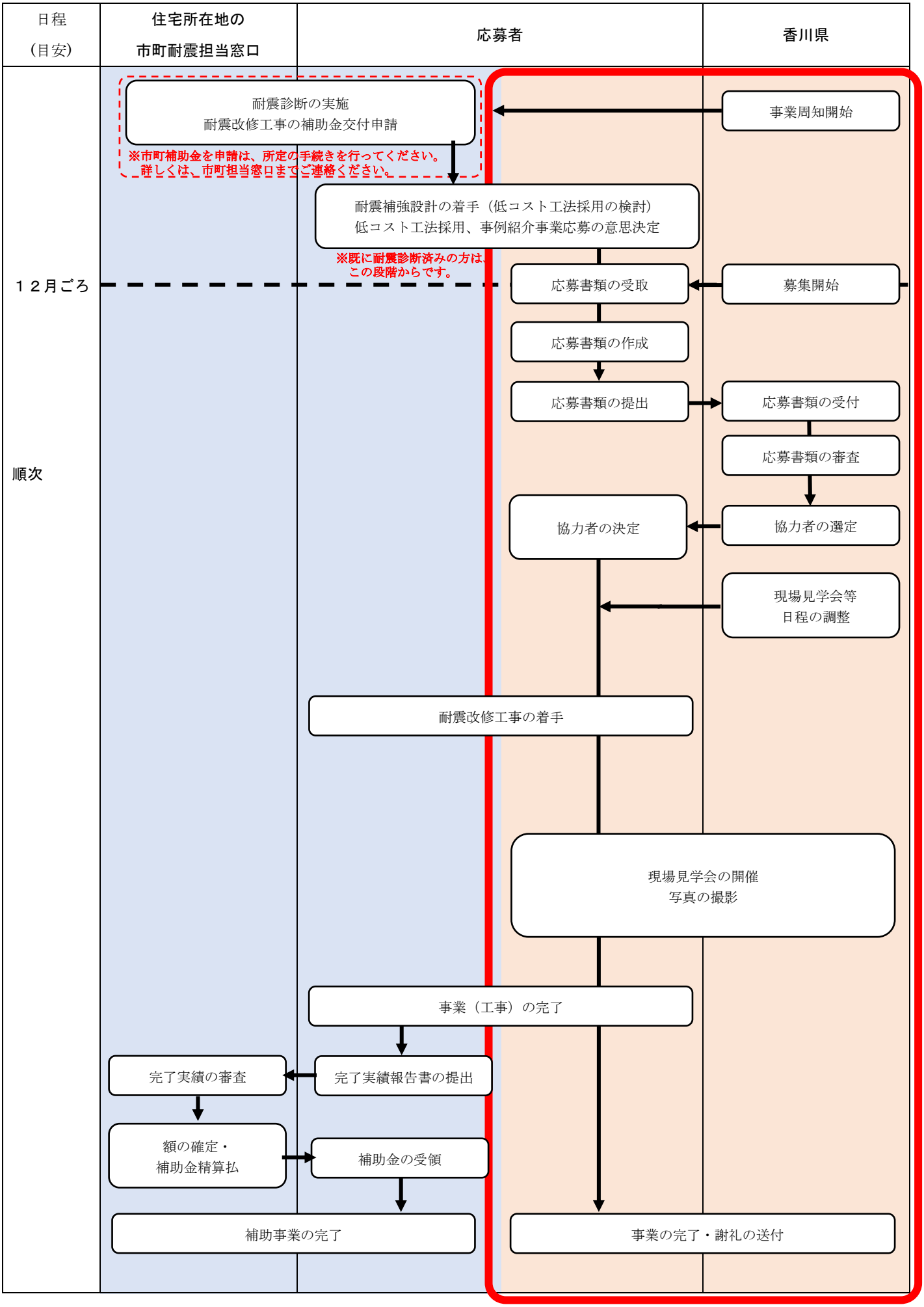
令和８年度
民間住宅耐震補強 低コスト工法事例紹介事業
募集要領

令和８年 11 月

香川県土木部住宅課

事業の流れ


日程
（目安）
住宅所在地の
市町耐震担当窓口
応募者
香川県
耐震診断の実施
耐震改修工事の補助金交付申請
※市町補助金を申請は、所定の手続きを行ってください。
詳しくは、市町担当窓口までご連絡ください。
事業周知開始
耐震補強設計の着手（低コスト工法採用の検討）
低コスト工法採用、事例紹介事業応募の意思決定
※既に耐震診断済みの方は、
この段階からです。
１２月ごろ
応募書類の受取
募集開始
応募書類の作成
応募書類の提出
応募書類の受付
応募書類の審査
順次
協力者の決定
協力者の選定
現場見学会等
日程の調整
耐震改修工事の着手
現場見学会の開催
写真の撮影
事業（工事）の完了
完了実績の審査
完了実績報告書の提出
額の確定・
補助金精算払
補助金の受領
補助事業の完了
事業の完了・謝礼の送付

目次

１　事業の趣旨……1
２　事業の概要
　２－１　協力していただく内容……1
　２－２　募集する協力者の数……1
　２－３　協力に対する謝礼……1
３　応募の条件
　（１）応募者の条件……2
　（２）住宅の条件……2
　（３）その他の条件……2
４　応募の手続き
　（１）募集要領の配布……3
　（２）応募書類の受付……3
５　質問の受付……3
６　選定の方法……4
７　その他の留意事項……4
８　問い合わせ先……5

応募様式
　第１号様式：応募申込書
　第２号様式：工程表
　第３号様式：耐震改修工事施工者　実績確認書
　第４号様式：質問書

　参 考 様 式：現地状況写真

１　事業の趣旨

近い将来発生が予想されている南海トラフを震源とする大規模な地震による住宅の倒壊等から人的・経済的被害の軽減を図るため、県では、平成 23 年度から民間住宅耐震対策支援事業を創設し、市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事等への支援を行っています。

また、近年は、より一層、住宅の耐震化の促進を図るため、従来の耐震改修工事に比べ、より安価で短期間に耐震化できる「低コスト工法※」の普及に重点的に取り組んでいます。

本事業は、県民の皆様に、耐震改修の進め方や低コスト工法を広く知ってもらうこと、設計者、施工者等の皆様に、低コスト工法の施工方法を学んでいただくことを目的に、実際に耐震改修工事を行う方の中から、工事現場の見学会の開催に協力していただける方を募集するものです。

※ 低コスト工法とは、名古屋工業大学等が実験を実施し、愛知建築地震災害軽減システム研究協議会が木造住宅耐震改修工法評価を行ったもので、同協議会が発行する「木造住宅 低コスト 耐震補強の手引き」に掲載されている工法を指します。

木造住宅 低コスト 耐震補強の手引き　http://www.aichi-gensai.jp/guidebook.html

２　事業の概要

２－１　協力していただく内容

住宅の耐震化を検討している県民向け、耐震化に携わる技術者向けに、低コスト工法の施工方法等について理解していただくため、同工法を採用して耐震改修工事を行っている工事中の現場を使用し、見学会の開催にご協力いただくものです。

現場見学会の開催期間は１日を検討しています。耐震補強箇所を確認することができる状態で開催し、補強設計及び工事監理を行っている建築士及び耐震改修工事の施工者に、参加者に対して低コスト工法の解説等を行っていただきます。

また、工事着手前、工事中、工事完了後の写真、補強設計図書の提供にもご協力いただきます。

２－２　募集する協力者の数

２組

２－３　協力に対する謝礼

県産品詰め合わせ２万円相当

３　応募の条件

本事業に応募するためには、以下の（１）から（３）の各号の条件を全て満たす必要があります。

（１）応募者の条件

ア　下記①～③の条件を満たす者が連名で応募すること。

①　住宅の所有者等

市町の民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱（以下「補助要綱」という。）に基づき、耐震改修工事の補助金の交付申請をした者と同一であること。

②　補強設計実施者

補助要綱に基づく、耐震診断技術者であること。

③　耐震改修工事施工者

補助要綱に基づき補助金の交付を受けて、耐震改修工事を行った実績（今回工事を除く。）がある者

イ　工事着手前、工事中及び工事完了後、並びに現場見学会で撮影した写真や補強設計図書を、個人が特定できるものを除き、県のホームページをはじめとする広報活動に利用することに、承諾をいただけること。

※　個人情報の取扱いについて

本事業で収集した個人情報は、香川県個人情報保護条例を遵守し、本事業の趣旨の範囲内で利用します。

（２）住宅の条件

応募時点において、以下の条件を満たすものとします。

ア　県内に存する昭和 56 年５月 31 日以前に工事着手した木造（在来軸組工法）の住宅であること。

イ　当該住宅が存する市町の民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱に基づき、耐震改修工事の補助金の交付申請を行い、交付決定を受けていること。

（３）その他の条件

ア　低コスト工法のうち、A 工法（※）による壁補強箇所が２箇所以上あること。

イ　協力者決定後に現場見学会の参加者を募集するため、本事業を十分理解したうえで、余裕をもった工程管理を行うこと。

ウ　ご協力いただく内容は、以下のとおりです。

協力者	ご協力いただく内容
住宅の所有者等	・写真等撮影のための立入り、見学会会場としての現場提供
補強設計実施者	・見学会参加者への補強設計の内容等の説明
耐震改修工事施工者	・現場見学会の開催に係る工程の調整 ・現場見学会の開催のための適切な整理整頓 ・見学会参加者への工事概要についての説明

※A 工法：一般的な耐震補強工法と評価された部分開口の構造合板補強工法である。

４　応募の手続き

「３　応募の条件」を確認のうえ、必要な書類を募集期間内に提出してください。

（１）募集要領の配布

下記問い合わせ先で配布するほか、香川県住宅耐震ポータルサイト（簡易版）（https://www.pref.kagawa.lg.jp/jutaku/taishin/jirei2026.html）からダウンロードできます。（郵送による配布は行いません。）

（２）応募書類の受付

ア　受付期間

令和８年１１月１６日（月）～令和８年１２月１８日（金）まで

ただし、応募状況によっては、受付期間中に締め切る場合があります。

（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前９時から午後５時まで）

イ　提出書類・方法

下記ＵＲＬの応募フォームにアクセスいただき、次の書類を提出してください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=7677

書類番号	様式番号	書類名称
1	第１号	応募申込書（押印不要）
2		付近見取図等の住宅の位置が分かるもの
3		耐震改修工事に係る補強設計図書 （１）配置図、各階平面図 （耐震改修工事の施工箇所と採用工法を示したもの） （２）補強設計時の構造評価が分かる計算書 （３）採用するＡ工法の仕様が確認できる評価シート
4	参考様式	現地状況写真（外観及び内観）
5	第２号	工程表
6	第３号	耐震改修工事施工者　実績確認書

ウ　応募書類の返却

提出された応募書類は返却できませんので、あらかじめご了承ください。なお、応募書類は本事業にのみ使用し、他の目的には使用しません。

５　質問の受付

（１）受付期間

令和８年１１月２７日（金）まで

ただし、応募状況によっては、受付期間中に締め切る場合があります。

（２）提出方法

第４号様式に記入のうえ、下記問い合わせ先まで、電子メール、ＦＡＸ又郵送で送付してください。質問への回答は、「香川県住宅耐震ポータルサイト（簡易版）」に随時掲載し、令和８年１２月４日（金）までに、すべての回答を掲載します。個別での回答はいたしません。

６　選定の方法

（１）選定方法

各月末で応募を締め切ります。各月の応募条件を満たした応募者の中から、次の観点で選考し、**各月最大１名（最終月は最大２名）**の協力者を選出します。なお、募集期間全体を通じて、選出人数は**最大２名**までとします。

〈観点〉

ア　天井や床、壁の撤去を極力せずに、また、耐震補強を行う状況が分かりやすい工事であるか。

イ　耐震補強に要する費用の縮減や、工事期間の短縮を目指した設計を実施しているか。

ウ　補強箇所に、下表の工法が含む場合は、優先的に選定することがあります。

A-100 大壁 構造用合板厚 9mm	A-161，A-173
A-200 大壁 構造用合板厚 12mm	A-222，A-223，A-233，A-242，A-244，A-263，A-273，A-274，A-284
A-300 真壁 構造用合板厚 9mm	A-316，A-326，A-334，A-335，A-365
A-400 真壁 構造用合板厚 12mm	A-422，A-423，A-426，A-433，A-442,A-455，A-465

エ　応募が複数であっても、現場が近接する場合は、応募者のうち１者のみを選定する場合があります。

（２）選定の対象からの除外

次のいずれかに該当する場合は、選定の対象から除外します。

ア　提出書類に虚偽の記載があった場合

イ　要領及び応募様式に示された条件に適合しない場合

ウ　建築基準法上、重大な違反が判明したもの

７　その他の留意事項

（１）応募書類の提出後において、応募書類に記載された内容を変更する場合は、あらかじめ申し出てください。

（２）謝礼は、住宅の所有者等に送付します。

（３）選定された場合、補強設計図書に係る見積書（耐震改修工事とその他の工事を区別したもの）の写しを提出いただきます。

８　問い合わせ先

香川県土木部住宅課　住生活企画グループ
高松市番町四丁目１番 10 号
TEL：087-832-3584　　FAX：087-806-0247
E-mail：jutaku@pref.kagawa.lg.jp

応募様式

第１号様式

令和８年　　月　　日

香川県知事　殿

住宅の所有者等　　住　　所
氏　　名

補強設計実施者　　商号又は名称
主たる事務所の
所　在　地
氏　　名
（法人にあっては、代表者の氏名）

耐震改修工事施工者　商号又は名称
主たる事務所の
所　在　地
氏　　名
（法人にあっては、代表者の氏名）

応募に関する代表者　氏　　名
電 話 番 号

民間住宅耐震補強低コスト工法事例紹介事業

応募申込書

民間住宅耐震補強低コスト工法事例紹介事業の募集要領に記載された事項の一切を遵守することを誓約し、本事業について応募します。

第２号様式

工　程　表

工事施工 期間の合計　　カ月　　週間

月	月					月					月				
週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週
現場見学会の想定時期															
養生															
解体															
アルミ金物取付															
面材取付															
仕上げ															
美装															
（その他）															
リフォーム工事															
屋根工事															
バリアフリー化															

※各種作業内容ごとに、工事を施工する週にすべてに、●を記載してください。

※赤枠内で、現場見学会の想定時期に★を記載してください。（複数ある場合は、すべて★を記載してください。）

現場見学会の目安時期は、壁補強の施工中とします。（例）低コスト工法のアルミアングルを柱材に固定後

※工種が多い場合は行を追加してください。

※　　・・・この色の範囲に、記入してください。

第３号様式

耐震改修工事施工者　実績確認書

●木造住宅の耐震改修工事実績

市町名	各市町の補助金交付決定通知	
	交付日	番号
(記入例)〇〇市	令和〇年〇月〇日	第R〇－〇〇号

※実績が多い場合は、直近３件分のみ記載してください。

※　　・・・この色の範囲に、記入してください。

第４号様式

香川県土木部住宅課住生活企画グループ　あて

電話番号：０８７－８３２－３５８４
FAX 番号：０８７－８０６－０２４７
E-mail：jutaku@pref.kagawa.lg.jp

質　問　書

住　　所	
氏名又は商号	
電話番号	
FAX 番号	
E-mail	

民間住宅耐震補強低コスト工法事例紹介事業に関し、次の事項について質問します。

質問番号	募集要領のページ	募集要領の具体的内容	質問事項

※　　・・・この色の範囲に、記入してください。

参考様式

現地状況写真

外観写真（住宅の全体がわかる写真：１枚以上）	内観写真（代表的な室内の写真：１枚以上）

※　　・・・この色の範囲に、添付してください。